

【北海道デジタル人材育成推進協議会：立ち上げの経緯・目的】

- ・北海道は、全国に比して人口減少、少子高齢化が進むとともに、広大な土地に人口と都市機能が分散しているなど、様々な社会課題を有しております。
- ・デジタルは、こうした社会課題を解決するためのカギであり、新しい付加価値を生む源泉となります。
- ・北海道経済産業局では、地域のデジタル化を推進するために、**「企業のデジタル化・DX」と「デジタル人材の育成・確保」を両輪で推進**していくこととしています。
- ・**「企業のデジタル化・DX」**では、(公財)北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)とともに、**「北海道DX推進協働体」(24機関参画)**を2022年6月に立ち上げ、道内中小企業のデジタル化・DXの戦略策定支援や普及啓発を行っています。  
<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcm/20220627/index.htm>
- ・**「デジタル人材の育成・確保」**については、文部科学省及び経済産業省が、**高等教育機関(大学・高等専門学校)を中心としたデジタル人材育成を産学官が一体となつて推進**するための枠組みとして、全国版の「デジタル人材育成推進協議会」を、2022年9月に立ち上げました。  
※同協議会では、**地域ごとに、地域の特性に応じた枠組みの検討を促している**。  
[https://www.meti.go.jp/shingikai/mono\\_info\\_service/digital\\_suishin/index.html](https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_suishin/index.html)
- ・これを踏まえて、当局では、道内における**「デジタル人材の育成・確保」**を推進するために、道内の意欲的な産学官による**「北海道デジタル人材育成推進協議会」**を立ち上げることとしたものです。
- ・以上により、北海道を「デジタル人材創出の先進地」とするとともに、「デジタル人材の活躍の場」を拡充するために、新産業の創出、既存産業の成長をはじめ、IT企業・ユーザー企業のデジタル部門やデータセンターの誘致、デジタル系スタートアップ起業家の創出・育成などの取組も強化してまいります。